

分野名：団体育成・サークル活動

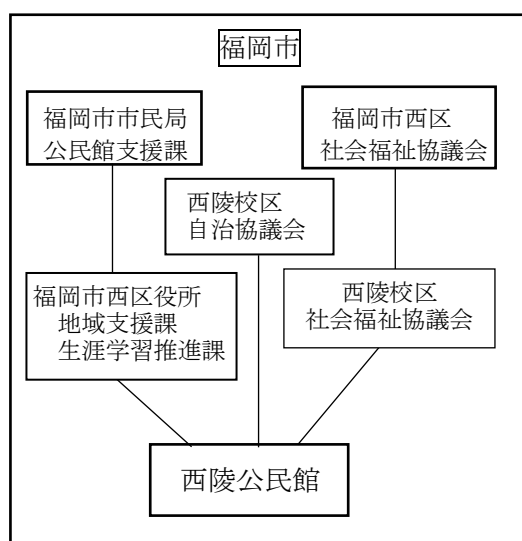
公民館事業としてのサークル活動活性化

福岡市西区西陵公民館【公立公民館】

館長 大野 城児

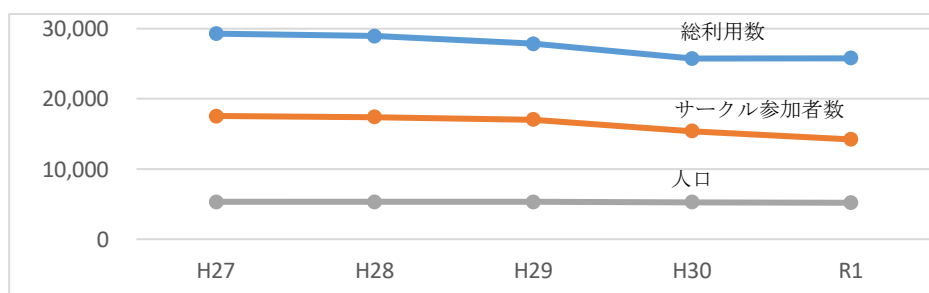
1 背景

西陵公民館がある西陵校区は福岡市西区の姪浜地区と九大エリアに挟まれた人口 5,203 人 1 世帯当たり 1.95 人、高齢化率 40.5% の福岡市の中でも高齢化が進んでいる校区です（福岡市高齢化率 21.6%）。特に 75 歳以上は 22.8%（福岡市平均 10.4%）と多い地域でもあります。半面、小学校は児童数が現在約 200 人と年々減少しています。このような状況の中で高齢者の生きがいつくりと子どもたちの健全育成が校区の課題となっています。



2 現状

高齢化が進むにつれ、公民館利用者は減少傾向にあります。特にサークル参加者の減少が大きく、5 年前と比べ約 17%減っています（下グラフ）。R1 年 4 月時点でのサークル数 46、登録者延べ 453 人ですが、校区住民のサークル録数は 196 人（43%）と半分以下の状況です。



総利用数	29,289	28,963	27,850	25,746	25,782
サークル参加者数	17,560	17,393	17,019	15,414	14,224
人口	5,331	5,323	5,323	5,257	5,195

3 サークル登録者減少の要因

- ① 登録者の高齢化（60歳以上68%）
 - ・高齢化による体力、体調の低下
- ② サークル解散
 - ・講師の高齢化
- ③ 男性の参加が少ない（27%）。
 - ・男性でも参加したくなるサークルが少ない。
 - ・どんなサークルがあるのか知らない人が多い。
- ④ 子どもの参加が少ない（14%）
 - ・子どもが参加できるサークルが少ない。
 - ・子どもも保護者もどんなサークルがあるのか知らない。
- ⑤ 家族の介護、講師やメンバーとの人間関係等が考えられる。
- ⑥ サークル分類別では美術と教育・文化関係が少ない。

年代別	登録者			参加者	
	男性	女性	計	男性	女性
～15	22	42	64	1,164	1,606
～59	4	75	79	975	2,071
60～	56	254	310	1,762	6,646
合計	82	371	453	3,901	10,323

サークル分類別	数	人数
音楽	8	68
踊り、ダンス	15	121
スポーツ	7	133
美術	3	16
健康	7	57
教育・文化	5	58

*減少要因とは別に、地元住民の参加率（登録率）が他の公民館と比較しても低い（196/453人、43%）。

4 目標

サークル数の減少や参加人数の減少を考慮し、新たな層や地元住民の発掘を目指して公民館活動を推進する。

管理特性	現状（令和1年度）	目標（令和2年度）
サークル数	45	50
サークル登録者数	453人	500人
校区住民登録数	196人	230人
サークル利用者数	14,224人	15,700人（10%+増）

5 対策

- ア) 高齢者層での新たな参加者の掘り起こし（特に60代は参加者が少ない）
- イ) 住民への既存サークルの周知と見学の勧誘
- ウ) 住民が参加したくなるサークルの調査（特に男性、未成年者）
- エ) 校区文化祭でサークルの魅力を訴求

6 具体策

実施項目	管理特性	目標値	時期・納期	結果	評価
全サークル紹介だより発行	回数	2回/年	4月・10月	5月実施	継続
公民館だよりにサークル紹介掲載	掲載回数	10回/年	R1年8月～	9回	△
まなびアイふくおか（福岡市学習情報提供システム）でのサークル紹介の周知	公民館だよりへの掲載	2回/年	6月・12月	6月実施	継続
来館者へのサークルアンケート	実施率	50%	R1年9・10月	8%	×
文化祭でのサークル紹介	参加サークル	100%	R1年10月	100%	○

- ・公民館だよりのサークル紹介は紙面の関係上、無理がない時は掲載できた。掲載するようになってから、時々サークルの問合せがあっている。
- ・アンケート用紙は館内に置いて記入をお願いしたが、工夫が足りず協力を得られなかった。そこで途中からヒアリングに変更した。比較的要望が多かったのは、当公民館にないサークルや地域団体にない活動への参加希望だった。具体的には麻雀、音頭踊り、子ども習字、水彩画、パッチワーク、少年野球等があった。
サークルではないが、子どもの学習支援のボランティア希望もあった。
- ・文化祭では来館者に参加サークルをすべて紹介することができた。サークル代表による紹介と勧誘は効果がありそうだった。今後も継続したい（今年度はコロナ感染防止のため中止）。
- ・新たなサークル希望者と打合せの上、代表者を決定し、参加者を募った。

7 結果

管理特性	現状（令和1年度）	目標（令和2年度）	結果	評価
サークル数	46	50	49	△
サークル登録者数	453人	500人	518人	○
校区住民登録数	196人	230人	238人	○
サークル利用者数	14,224人	15,700人	継続中	—

- ・この4月スタート時点でサークルの廃止が2件発生し（社交ダンス、俳句）、新規サークルが5件できた（少年野球、音頭踊り、麻雀、健康体操、合唱）。
公民館が主体となって活動したことが、結果につながったと思われる。
- ・今年度はコロナ感染流行のため活動停止のサークルも多かったことで、公民館利用者総数は大幅に減少すると思われるが、4月スタート時点で登録者は65名増の518名（114%）になった。
- ・15歳までの層が16名増え（125%）、特に小学生が大幅に増加した。また、60歳以上の層も35名増え（111%）、他の年齢層も少しずつ増やすことができた。
- ＊サークルではないが、子どもの学習支援ボランティア希望者と一緒に活動し、学習支援団体「寺子屋せいりょう」を西区公民館チャレンジ事業としてR2年7月からスタートした。現在、小学生15人参加、ボランティア6人で運営している。

8 今後の課題

- ・水彩画や編み物・茶道などの文化系のサークルを増やす活動にも重点を置きたい。
- ・地元住民のニーズを把握するにはもっと工夫が必要（アンケート含め）。
- ・仕事を持っている人のため、日曜日のサークルを増やす（ニーズ把握の上）。
- ・YouTubeなどSNSを利用して、サークルを実施する具体策の検討も必要。

9 問合せ先

〒819-0054 福岡市西区上山門3丁目5番1号
西陵公民館 館長 大野城児
TEL:092-891-6342 FAX:092-891-2990